

講師

本田 由紀 さん

(東京大学大学院教育学研究科教授)

略歴 徳島県生まれ、香川県育ち。東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。博士(教育学)。日本労働研究機構研究員、東京大学社会科学研究所助教授等を経て、2008年より現職。専門は教育社会学。教育・仕事・家族という3つの社会領域間の関係に関する実証研究を主として行う。特に、教育から仕事への移行をめぐる変化について指摘と発言を積極的に行っている。

近著 『若者と仕事』(東京大学出版会)、『多元化する「能力」と日本社会』(NTT出版、第6回大佛次郎論壇賞奨励賞)、『「家庭教育」の隘路』(勁草書房)、『軋む社会』(河出文庫)、『教育の職業的意義』(ちくま新書)、『学校の「空気」』(岩波書店)、『社会を結びなおす』(岩波ブックレット)、『もじれる社会』(ちくま新書)、『「ニート」って言うな!』(共著、光文社新書)、『岩波新書で「戦後」をよむ』(共著、岩波新書)ほか。

日本社会の現状と課題

日本社会はいまどのような状況にあるのか、どのような変革や政策が求められているのか。本講演では、戦後日本社会の変容を把握することによって現状を把握し、求められるマクロな構造変革と、具体的な政策提言案について検討することを目的とします。政策提言の例として、日本学術会議が作成中の提言「若者支援政策の拡充に向けて」を1つの素材とします。

日時

7月16日(日)

14:00~16:30

(13:30 開場)

場所

上智大学 12号館
3F 302 教室

★新宿通りに面した北門から入り、すぐ右側の建物

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
(JR中央線・東京メトロ丸の内線
南北線四ツ谷駅麴町口・赤坂口から 徒歩5分)

http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya

参加費

事前申込は、不要です。

1,000 円

(学生 / 障害・生保のある人 500 円)

終了後、講師を交えて懇親会を予定しています。

(各自が飲食した分をお支払いいただきます。)

【共催】上智大学哲学科

主催・問合せ

ベグライテン 090-9146-6667 (関根)

Begleiten
ベグライテン

<https://www.facebook.com/begleiten2>
<http://begleiten.org/>

ミシュカの森 ANAT1805@nifty.com(入江)

ミシュカの森

<https://www.facebook.com/mforest>